

地球大交流

人類がひとつになって、地球規模で行動する 때가 やってきた



人類のながい旅

地球の長い歴史の中で、人類の祖先は大陸を移動し、別の文化と出会い、また新たな文化を生み出していった。



“違う”が楽しい

話す言葉も目の色も、挨拶の仕方も違うけど、違うからこそおもしろい！世界中からいろいろな人が集まれば、いったいどんなことができるだろう？



ぼくたちのコミュニケーション

遠くに住んでいる友達には、電話やEメール。おばあちゃんには手紙を書こうかな。相手や、相手がいる場所、自分が伝えたいことによって、コミュニケーションの方法は無限に広がる。



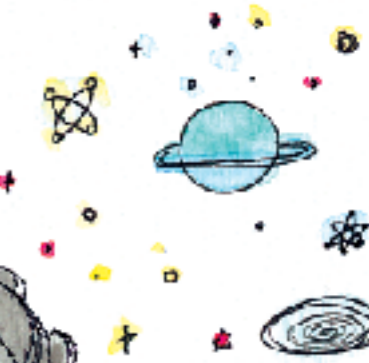
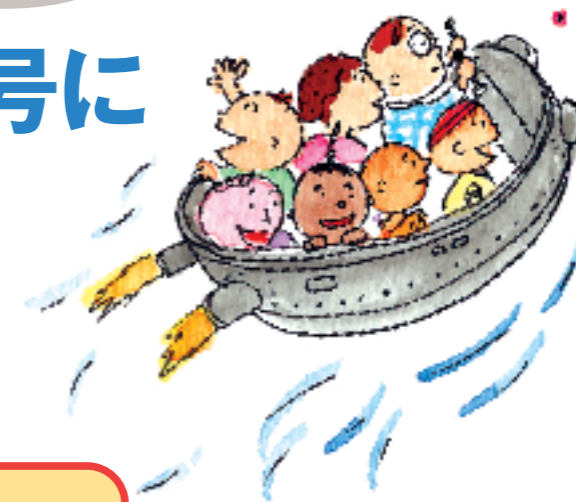
ループで巡って新しい出会い

「愛・地球博」の会場では、大陸をイメージした6つのステージ「グローバル・コモン」が設置される。バリアフリーのループでそれぞれが結ばれて、世界一周を体験できるよ。



宇宙船地球号に乗って出発！

ぼくたちが暮らしているのは、地球というただひとつの星。地球人であるぼくたちは、地球、そして宇宙へ「自然の叡智」を探る旅に出る！



ココにも注目！

ぼくらは自然探検隊

国を越え、地球規模での自然保護活動が増えている。エコツーリズムといって、地球に残された自然と、そこに住む人の文化や生き物の暮らしを巡るツアーも行われているよ。自然本来の姿を実際に見て回るとは、きっと心動かされる体験になるはずだ。



万博会場の地球市民村に大集合するよ

最近よく耳にする「エヌオー」と「エヌピーオー」。両方ともお金を儲けることを目的としない民間の団体で、開発、環境問題など国際的な場面ではNGO、地域社会で活動する場合はNPOと呼ばれることが多い。「愛・地球博」では、「自然・環境」「国際交流」をテーマに、展示や体験プログラムを開く予定。一緒に参加しよう！



宇宙で暮らすために実験中

今、宇宙では国際宇宙ステーションが建設中だ。国境がない宇宙で、各国が最先端の技術を出し合い、協力して天体観測や生物化学の実験を行う。日本も、実験モジュール「きぼう」で参加予定。将来、宇宙で万博が開かれる時代が来るかもしれないね。

▼国際宇宙ステーションの想像図 ©NASA

